

■ 目的

当社は2020年4月1日に「極東開発工業 SDGs 宣言」を表明しました。

それに併せて、従業員の社会の一員としての自覚を向上させ、日常生活でのSDGs達成につながる行動を促進するために『My SDGs2020（私のSDGsアクション）』の募集を実施いたしました。

■ 概要

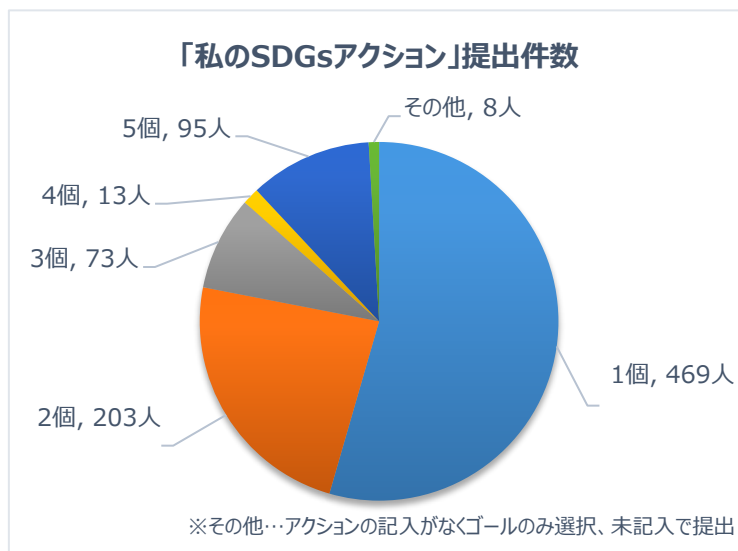
- 実施概要： 2020年度にチャレンジする人・環境・地域に優しい行動を「My SDGs2020（私のSDGsアクション）」として従業員から募集する。
- 募集期間： 2020年4月6日（月）～24日（金）
- 対象人数： 1,133名（極東開発工業の正社員・契約社員、関係会社へ出向中の極東の正社員・契約社員）
- 提出人数： 861名
- 提出率： 76.0%
- 設問内容
 1. 自身が2020年度にチャレンジする、人・環境・地域に優しい行動（以下、「私のSDGsアクション」）
 2. 1の行動が、SDGsに掲げられている「17のゴール」のどの項目に関係するか（複数選択可）
 ※ 「私のSDGsアクション」は5つまで提出可能

ご多忙中、ご協力いただき誠にありがとうございました。

■ 結果

1. 「私のSDGsアクション」の総数

「私のSDGsアクション」は1人最大5個まで提出可能としており、合計**1,621個**のSDGsアクションが集まりました。初めての取り組みにも関わらず、下記グラフのように多数の「私のSDGsアクション」をご提出いただきました。



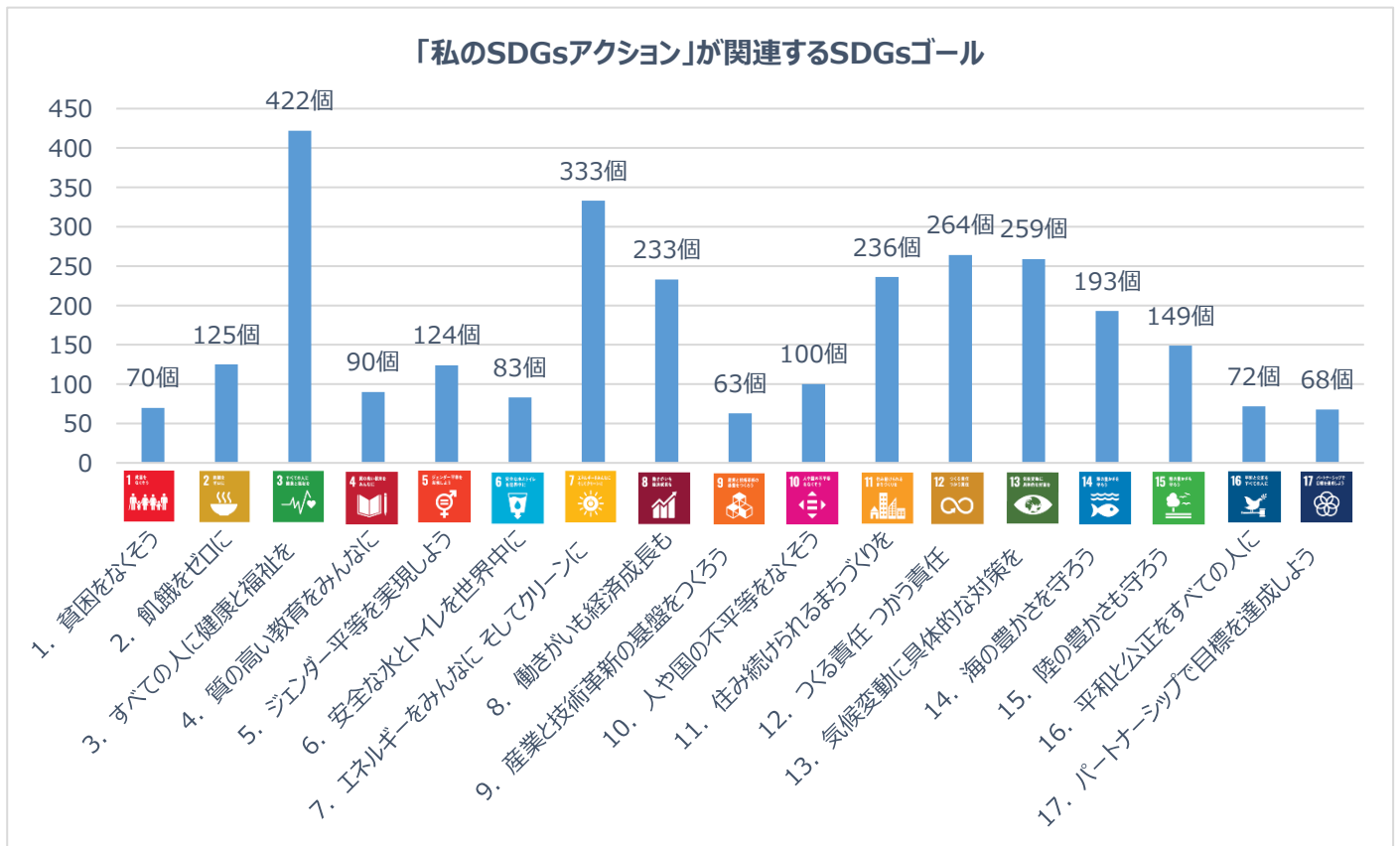
2. 「私のSDGsアクション」が関連するSDGsゴールの総数

多くの方が「1つのアクションが、複数のゴール達成に関連している」と認識しており、全部で**2,884個**の回答がありました。

「**ゴール3:すべての人に健康と福祉を** (422個)」「**ゴール7:エネルギーをみんなに そしてクリーンに** (333個)」に関連するアクションが特に多く提出されていました。

日常生活で取り組みやすい健康対策や、省エネ・エコ活動などがアクションとして多く挙げられていたことに起因しています。

一方、「**ゴール9:産業と技術革新の基盤をつくろう** (63個)」「**ゴール17:パートナーシップで目標を達成しよう** (68個)」は選択が少なく、これらの項目に関しては本業での取り組みをより強く推進していく必要があると考えられます。



3. すべての人に健康と福祉を	422個
7. エネルギーをみんなに そしてクリーンに	333個
12. つくる責任 つかう責任	264個
13. 気候変動に具体的な対策を	259個
11. 住み続けられるまちづくりを	236個
8. 働きがいも経済成長も	233個
14. 海の豊かさを守ろう	193個
15. 陸の豊かさを守ろう	149個
2. 飢餓をゼロに	125個
5. ジェンダー平等を実現しよう	124個
10. 人や国の不平等をなくそう	100個
4. 質の高い教育をみんなに	90個
6. 安全な水とトイレを世界中に	83個
16. 平和と公正をすべての人に	72個
1. 貧困をなくそう	70個
17. パートナーシップで目標を達成しよう	68個
9. 産業と技術革新の基盤をつくろう	63個

← 選択個数順に並び替え

SDGs 17 のゴール



3. 「私の SDGs アクション」の内容（一部抜粋）

提出された内容を 17 のゴールごとに一部ご紹介いたします。

※17 のゴールを細分化した 169 のターゲット（指標）はこちらをご参照ください。

⇒ <https://imacocollabo.or.jp/about-sdgs/17goals/>（一般社団法人イマココラボ ホームページ）

ゴール 1. 貧困をなくそう	
世界中のあらゆる形の貧困を終わらせる	
1	コーヒー豆・チョコレートなどを購入する際、フェアトレードマークが付いたものを選ぶ
2	ユニセフなど NPO や NGO の団体に寄付をし、世界の子どもを支援する
3	海外事業を通じて、国を超えた人々の幸福に寄与する
4	フードドライブに参加する
5	定期的に募金をする
ゴール 2. 飢餓をゼロに	
飢えをなくし、誰もが栄養のある食料を十分に手に入れられるよう持続可能な農業をすすめる	
1	家庭内及び外食で食べ物を残さない。子供にもそれを教育する
2	産地・地場商品の購入を心がける
3	家の稲作、自家栽培の継続
4	国連 WFP に募金をする
ゴール 3. すべての人に健康と福祉を	
あらゆる年代の全ての人々が健康で安心して暮らせるようにする	
1	休肝日をつくる
2	禁煙する
3	バランスの良い食事をする
4	定期的に運動する
5	残業時間を減らす、有給休暇を積極的にとる
6	新型コロナウイルスの感染予防を徹底する
7	家族の介護に参加する
8	古着類のリサイクルを通じて、海外へワクチンを供給する
9	安全運転を徹底する
ゴール 4. 質の高い教育をみんなに	
誰もが平等に質の高い教育を受けられるようにし、生涯にわたって学習できる機会を増やす	
1	お客様、指定サービス工場向けの製品講習、安全講習のクオリティを上げる
2	ニュースや新聞から世間の動向を掴む
3	子どもと一緒に、遠い将来も地球に住み続けるために何ができるか考える
4	子どもの教育に率先して参加する
5	読書を心掛け読解力を身に着ける
ゴール 5. ジェンダー平等を実現しよう	
誰もが平等に質の高い教育を受けられるようにし、生涯にわたって学習できる機会を増やす	
1	主体的に家事をして、夫婦間のジェンダー格差を無くす

2	育児で時短勤務している妻がフルタイム出勤できる様、子どもの送迎をする
3	仕事の割り振りについてなるべく男女差を無くす
4	性別に左右されることのない人付き合いをする
5	家族で会話する
ゴール6. 安全な水とトイレを世界中に	
誰もが安全な水とトイレを利用できる状況を実現させ、持続可能な管理を確保する	
1	洗い物の際に油を流さない
2	水の出っぱなしをしない
3	石けん成分 100%の粉石鹼で洗濯する（排水後、微生物に分解されやすい）
4	トイレを綺麗に使用する
ゴール7. エネルギーをみんなに そしてクリーンに	
価格が安く、安定的に発電でき、持続可能で近代的なエネルギーを誰もが使えるようにする	
1	新規事業において、廃棄物からのクリーンエネルギー創出と資源循環をすすめる
2	汚泥や家畜ふん尿を原料とした、発電付きバイオガスプラントの受注・建設を目指し、地域のエネルギー供給に貢献する
3	通勤用の車をハイブリッド車や電気自動車にする
4	環境に優しい家に住む（耐震等級3・自家発電・高気密高断熱でエネルギー消費削減）
5	自宅で太陽光発電や蓄電池を活用する
ゴール8. 働きがいも 経済成長も	
全員参加できる経済成長をすすめ、すべての人が働きがいのある人間らしい仕事をできるようにする	
1	作業工程および業務内容を見直し、作業効率を向上させる
2	テレワークの推進
3	安全な職場をつくる
4	自分の言動がハラスメントになっていないか再確認する
5	誰に対しても元気な挨拶を心掛ける
6	課内のコミュニケーションを活発化し、皆で問題解決できる職場環境を構築する
7	公私ともに穏やかな言動・表情での対応を心がける
ゴール9. 産業と技術革新の基盤をつくろう	
災害に強いインフラをつくり、持続可能な経済成長をすすめ、新しい技術を生み出しやすくする	
1	業務にて知得した技術的なノウハウを、ノウハウ票や技術資料に掲載する
2	部下の指導を通じて、自分も部下も成長する
3	自分の担当外の製品についても学び、自己研鑽を図るとともに業務の平準化をすすめる
4	技術や知識を向上させるために勉強する、新しい資格を取得する
5	地域の伝統や文化に触れる
ゴール10. 人や国の不平等をなくそう	
国内や国間の不平等をなくす	
1	人種・性別・年齢・宗教・障がいなど、全ての垣根を無くして同じ目線でコミュニケーションをとる
2	職場でも所属や年齢などを問わず積極的に関わり、一緒に仕事をすすめる
3	1日1回、外国人研修生全員と会話をする
4	人の個性を尊重した言動を行う、自分の言動を見直す

5	視野を広くして思いやりを大切にする
ゴール 1 1. 住み続けられるまちづくりを 街や人々が住んでいるところを安全で、災害に強い、住み続けられる場所にする	
1	途上国へ質の高い建設車両を販売する
2	安全性、信頼性の高い立体駐車装置を設計する
3	地域行事、ボランティア活動へ参加する
4	地域での挨拶・声掛けを行う
5	住まい周辺のゴミ拾いを行う
6	家族で災害時の対応について話し合い準備する
7	地域の野菜直売所を利用し、子どもたちに食事を通じて地産地消を実感してもらう
8	ふるさと納税をする
ゴール 1 2. つくる責任 つかう責任 持続可能な方法で生産し、消費する	
1	無駄のない設計を心がけ、限りある資源を有効に活用する
2	備品の整理整頓及び管理を行い、無駄な追加購入をなくす
3	物品を送るとき過剰梱包しないようにする
4	ゴミを増やさないように無駄なものを買わない
5	ゴミの分別を適切に行い、リユースやリサイクルに努める
6	野菜くずをコンポストでたい肥化し、家庭菜園に利用する
7	オーガニック商品の購入
ゴール 1 3. 気候変動に具体的な対策を 気候変動やそれによる影響を止めるためすぐに行動をおこす	
1	効率の良い営業活動を実施し、走行距離を抑える
2	環境にやさしい施設の計画をする
3	正確な車両検査を心掛け、環境に適合した商品を出荷する
4	環境に優しいトラックへの代替をお客様に薦める
5	ガスや電気、水道等の無駄遣いをなくす
6	エコ運転を心がける（急加速・急停車をしない）
7	緑を増やす活動に参加する
ゴール 1 4. 海の豊かさを守ろう 持続可能な開発のために海や海の資源を守り、持続可能な方法で使用する	
1	危険・汚染物質の流出を防ぐ
2	水筒を持参し、自販機で飲料水を購入しない
3	マイバックを携帯しビニール袋の使用を削減する
4	釣りに行った際に、釣り場のゴミ拾いをする
5	FSC や ASC 認証ラベルがついた商品を買う
6	必要以上に釣れた魚はキャッチ & リリースを心掛ける
ゴール 1 5. 陸の豊かさを守ろう 陸の生態系を守り、再生し、森林を適正管理することで生物多様性が失われるのを防ぐ	

1	休日に家族と一緒に、海や山や川へ自然体験をしに行く
2	土地利用で自家野菜を栽培する
3	ペーパーレス化をすすめる、オンライン決済に切り替える
4	庭の手入れ（雑草除去、剪定作業）を自分で行う
5	除草剤の使用を控える
ゴール16. 平和と公正をすべての人に	
平和で包摂的な社会をつくる。すべての人が司法を利用でき、全段階に効果的な責任ある制度をつくる	
1	選挙に必ず参加する
2	周りをよくみて気遣い、気配りをする
3	困っている、悩んでいる人に積極的に声をかける
4	法令を順守する
5	コミュニケーションと伝え方を考える
ゴール17. パートナーシップで目標を達成しよう	
持続可能な開発を実現するために手段を強化し、国際的な協力を活性化させる	
1	周りとは協力して作業をする
2	同じ志を持った仲間づくりをすすめる
3	クラウドファンディングで投資をする
4	社会課題の解決に積極的に取り組む企業の商品を買ったり、投資したりする
5	寄付や募金をする

以上